

別添 4

厚生労働行政推進調査事業費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）
分担研究年度終了報告書

総合診療が地域医療における専門医や他職種連携等に与える効果についての研究
（分担研究名：JAMEP基本的臨床能力評価試験の質向上についての研究）

研究分担者 西崎 祐史
順天堂大学 革新的医療技術開発研究センター 准教授

〔研究要旨〕

本研究は次の4つのテーマで構成されている：テーマ1「General Medicine In-Training Examination (GM-ITE) 問題作成プロセスのブラッシュアップ」、テーマ2「Computer Based Testing (CBT) 導入による試験問題管理の効率化」、テーマ3「実践経験の評価に即した問題作成」、テーマ4「GM-ITE バリデーション」。2020年度GM-ITEの参加施設および受験者数は、593施設、7,669名であった。また、2020年度の問題作成においては、動画問題担当者を専属に配置し、動画問題の増加を実現した。さらに、英国の臨床能力評価試験 PLAB (Professional and Linguistic Assessments Board) を活用し実施したGM-ITEバリデーションについて、現在論文投稿中である。CBT導入状況については、次年度からの本格的な導入に向けて、2020年4月1日～4月30日に0年次（新臨床研修医）を対象とした試験（2019年度GM-ITE）で、パイロット的にCBTを導入した。

〔研究目的〕

本研究は、臨床研修から専門研修への一貫した総合診療医の養成を目指すため、初期臨床研修の修了時における総合的な診療能力を評価する「基本的臨床能力評価試験（GM-ITE）」の質の向上の検討を行うことを目的とする。

〔研究方法〕

本研究は次の4つのテーマを同時に進める：テーマ1「GM-ITE 問題作成プロセスのブラッシュアップ」、テーマ2「CBT 導入による試験問題管理の効率化」、テーマ3「実践経験の評価に即した問題作成」、テーマ4「GM-ITE バリデーション」。「GM-ITE 問題作成プロセスのブラッシュアップ」については、テスト分析、問題作成委員会、査読委員会、パイロットテストを実施し、問題を作成する。「CBT 導入による試験問題管理の効率化」については、2020年4月1日～4月30日に0年次（新臨床研修医）を対象とした試験（2019年度GM-ITE）で、パイロット的にCBTを導入する。「実践経験の評価に即した問題作成」については、2020年度から、動画問題担当者を専属に配置し、動画問題の増加の実現を目指す。「GM-ITE バリデーション」については、英国の臨床能力評価試験 PLAB を活用し GM-ITE のバリデーションを実施する。国際比較を通じたバリデーションについては、東南アジア諸国（タイ、台湾、ミャンマー）での GM-ITE 実施に向けて調整を行う。

〔倫理的配慮〕

「GM-ITE バリデーション」に関連する研究について、順天堂大学医学部研究等倫理委員会の承認を得ている。倫理委員会で承認の得られた方法で、研究対象者に十分な説明を行い、研究対象者の自由意思によ

る同意を取得する。研究対象者の同意に影響を及ぼす情報が得られた時や、研究対象者の同意に影響を及ぼすような研究計画書等の変更が行われる時は、速やかに研究対象者に情報提供し、研究に参加するか否かについて研究対象者の意思を予め確認するとともに、事前に倫理委員会の承認を得て同意説明文書等の改訂を行い、研究対象者の再同意を得る。

[研究結果]

「GM-ITE 問題作成プロセスのブラッシュアップ」については、別添資料 1 の通り、多数のミーティングを実施し、問題作成のブラッシュアップに努めた。また、2020 年度 GM-ITE の参加施設および受験者数は、593 施設、7,669 名であり、前年度（2019 年度は 539 施設、6,869 名が参加）よりも施設数、受験者数ともに増加した。

「CBT 導入による試験問題管理の効率化」については、9 施設（益田赤十字病院 4 名、津山中央病院 8 名、岩手県立久慈病院 4 名、岩手県立磐井病院 3 名、岩手県立宮古病院 2 名、松江生協病院 4 名、川崎幸病院 8 名、浦添総合病院 13 名、八戸市立市民病院 17 名）、合計 63 名を対象に CBT を導入した。受験後のアンケートでは、半数以上（61%）の受験者が CBT の方が紙より良いと回答したが、インターネット通信環境に一部問題が生じる等、本格的な CBT 導入に向けて課題が残った。

「実践経験の評価に即した問題作成」については、動画問題担当者を配置し、2020 年度は、動画問題を 9 問（全 60 問）作成した。これは、前年度比で 1.5 倍であった（2019 年度動画問題は 6/60 問）。

「GM-ITE バリデーション」については、PLAB と比較した結果、ピアソンの相関係数 0.58 と中等度の相関を認めた。また、識別指数は GM-ITE 0.23 ± 0.15 （平均±標準偏差）、PLAB 0.16 ± 0.15 （平均±標準偏差）と GM-ITE は PLAB と比較し、見劣りしない結果であった。本研究成果は、現在論文投稿中である。国際比較については、新型コロナウイルス感染症の拡大により、東南アジア諸国への訪問は実現できなかったが、ウェブやメール会議を実施し、まず初めに、タイのグループでの GM-ITE 実施を目指し準備を進めている。

[考察]

2020 年度も例年と同様に、参加施設、受験者数ともに順調に増加を認めた。テスト分析、問題作成委員会、査読委員会、パイロットテスト等のプロセスを経て、適切に問題がブラッシュアップされている結果だと思われる。また、動画問題を中心に臨床現場を反映した実践的な問題がより多く作成されていることも、参加者数の安定した増加に寄与していると思われる。2021 年度は、CBT の本格的導入を検討しているため、各参加施設が、安定したインターネット通信環境を確保する方法を検討する必要があるだろう。GM-ITE は、PLAB と比較したバリデーション研究の結果、相関係数、識別指数とも、基本的臨床能力の評価において十分な妥当性があることが示された。国際比較においては、新型コロナウイルス感染症の拡大により、現地への訪問が叶わなかったが、ウェブやメール会議に切り替えてプロジェクトを進めてきている。新型コロナウイルス感染症の動向にもよるが、できる限り早期に東南アジア諸国での GM-ITE 実施を目指す。

[結論]

初期臨床研修の修了時における総合的な診療能力を評価する試験として、GM-ITE の妥当性が検証された。

また、テスト分析、問題作成委員会、査読委員会、パイロットテスト等のプロセスを経て、問題が適切にブラッシュアップされている。その結果、毎年受験者および参加施設数の増加を認めている。

[研究発表]

論文（投稿中）

Nagasaki K, Nishizaki Y, Nojima M, Shimuzu T, Konishi R, Okubo T, Yamamoto Y, Morishima R, Kobayashi H, Tokuda Y. Validation of the General Medicine In-training Examination Using the Professional and Linguistic Assessments Board Examination among Postgraduate Residents in Japan, BMC Medical Education, under review.

シンポジウム

基本的臨床能力評価試験シンポジウム 2020

日 時 2020年9月6日（日）12:00～16:00

会 場 オンライン開催

<https://jamep.or.jp/symposium/>

[知的財産権の出願・登録状況]

特記すべき事項なし。

2020 年度 基本的臨床能力評価試験 問題作成スケジュール・委員会・ミーティング等一覧

日時	場所・ツール	内容等	出席者
4月12日(日) 20:00~20:30	Zoom	基本的臨床能力評価試験の出題範囲検討(新旧臨床研修到達目標を踏まえた出題範囲調整)	徳田、志水、西崎
4月16日(木) 18:00~20:00	Zoom	2020年度問題作成委員会キックオフミーティング	志水、山本、福井、鋪野、森島、柴田、児玉、田宗、西崎

試験問題内容(テーマ・疾患)の検討

4月23日(木) 18:00~20:00	Zoom	作成依頼する問題内容(テーマ・疾患)の検討	志水、福井、柴田、森島、西崎
4月30日(木) 18:00~20:00	Zoom		山本、福井、鋪野、田宗、船越、森島、西崎
5月14日(木) 18:00~20:00	Zoom		志水、山本、福井、児玉、松井、森島、西崎

問題作成期間

5月18日(月)~ 6月28日(日)	-	試験問題110問の作成	問題作成協力者60名
-----------------------	---	-------------	------------

問題内容の確認

7月4日(土) 13:00~17:00	Zoom	試験問題110問の内容チェック及び修正案の作成	志水、山本、福井、森島、柴田、田宗、児玉、船越、鋪野、西崎
7月13日(月) 18:30~19:30	Zoom		山本、福井、森島、田宗、鋪野、西崎

7月14日(火) 18:30~19:30	Zoom		山本、福井、森島、田宗、鋪野、松井
7月15日(水) 18:30~19:30	Zoom		志水、山本、田宗、鋪野、西崎

査読期間

8月1日(土)~ 8月14日(金)	-	試験問題(110問)の査読評価	査読委員6名(徳田、塩尻、大谷、松村、今、山中)
----------------------	---	-----------------	--------------------------

査読評価レビュー・問題修正

8月25日(火) 18:30~20:00	Zoom	査読結果を踏まえ、試験問題(110問)の修正案を作成	志水、山本、福井、柴田、松井、鋪野、西崎
8月27日(木) 18:30~20:00	Zoom		山本、福井、児玉、鋪野、西崎
8月28日(金) 18:30~20:00	Zoom		山本、田宗、鋪野、森島、西崎
8月31日(月) 18:30~20:00	Zoom		山本、田宗、鋪野、森島、船越、西崎

パイロットテスト期間

9月28日(月)~ 10月11日(日)	-	後期研修医を対象に試験問題110問のパイロットテストを実施	後期研修医8名
------------------------	---	-------------------------------	---------

出題問題(60問)の選定

10月15日(木) 18:30~20:00	Zoom	パイロットテストの結果を踏まえ、2020年度出題問題60問を選定・修正案を作成	志水、山本、児玉、田宗、船越、西崎
--------------------------	------	---	-------------------

10月22日(木) 18:30~20:00	Zoom		志水、山本、鋪野、松井、柴田、児玉、西崎
10月26日(月) 18:30~20:00	Zoom		山本、福井、鋪野、児玉、富山、西崎
11月2日(月) 18:30~20:00	Zoom		山本、森島、柴田、富山、西崎

英語問題の作成

11月2日(月)～ 11月22日(日)	-	試験問題(12問)の英訳及びネイティブチェック作業	Benjamin Thompkins、Gautam Deshpande
------------------------	---	---------------------------	-------------------------------------

最終校正期間

11月24日(火)～ 11月30日(月)	-	2020年度試験問題の最終校正	
-------------------------	---	-----------------	--